

様式第3（第19条関係）

【書類名】 使用に基づく特例の適用に係る承継の届出書（国際商標登録出願）

（【提出日】 平成 年 月 日）

【あて先】 特許庁長官 殿

【事件の表示】

【国際登録番号】

【商標登録出願人】

【住所又は居所】

【氏名又は名称】

【代理人】

【住所又は居所】

【氏名又は名称】

【提出物件の目録】

【物件名】 業務の承継を証明する書面 1

〔備考〕

- 1 「【事件の表示】」の欄の「【国際登録番号】」には、「国際登録第〇〇〇〇〇〇号」又は「〇〇〇〇年〇〇月〇〇日に事後指定が記録された国際登録第〇〇〇〇〇〇〇号」のように国際登録の番号を記載する。審判に係属中のものについては、「【事件の表示】」の欄に「【審判番号】」の欄を設け「不服〇〇〇〇－〇〇〇〇〇〇」のように審判の番号を記載し、かつ、「【国際登録番号】」の欄に国際登録の番号を記載する。
- 2 「【商標登録出願人】」の欄に記載すべき者が2人以上あるときは、次のように欄を繰り返し設けて記載する。

【商標登録出願人】

【住所又は居所】

【氏名又は名称】

【商標登録出願人】

【住所又は居所】

【氏名又は名称】

- 3 「【代理人】」の欄に記載すべき者が2人以上あるときは、次のように欄を繰り返し設けて記載する。

【代理人】

【住所又は居所】

【氏名又は名称】

【代理人】

【住所又は居所】

【氏名又は名称】

- 4 「業務の承継を証明する書面」は、使用特例商標登録出願に係る指定役務に係る業務を承継したことを証する書面等とする。

- 5 その他は、様式第1の備考1から4まで、6、14、15及び26から29まで並びに様式第2の備考26と同様とする。